



## 東北地方太平洋沖地震による当社グループの被害状況と対応について

このたびの東北地方太平洋沖地震により被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。当社グループの被害状況と対応に関しまして、下記の通りご報告申し上げます。

### － 記 －

#### 1. 災害対策本部について

- |                |  |
|----------------|--|
| ■3月11日(金)14:46 | 地震発生   |
| ■3月11日(金)15:00 | 災害対策本部設置<br>(本部長：代表取締役社長 小寺 明)   |
| ■3月28日(月)      | 現地対策本部設置<br>(本部長：カーライフ事業本部東北支店長 浜内 雅則)<br>現地災害支援チーム発足<br>※ いち早い復興を目的に3名が着任し、営業支援・社員支援・被害調査等を実施 |

#### 2. 被害の状況について

##### (1) 人的被害状況

当社グループ社員、社員家族、アルバイト従業員の無事を確認しました。但し津波による家屋倒壊や親族が被害にあった社員がおりました。

##### (2) 設備被害状況

###### ① カーライフ事業本部

東北地方の6CS(4月18日時点)が、設備破損や原発事故の影響により営業を停止しております。

※ CS：カーライフステーション(当社が提案する複合サービス給油所)

② **ホームライフ事業本部**

137 拠点の直売先が被災され、給湯器の破裂等が発生しました。また 14 社の販売店様のお客様が被災されました。

③ **産業マテリアル事業本部**

アドブルーの塩釜基地が被災しましたが、現在は復旧しております。

④ **グローバル事業本部**

グループ企業である小倉興産エネルギー(株)のウイニングロード鹿島 CS (茨城県) が設備破損のため営業を停止しております。

(3) **事業所被害状況**

一部破壊等があるものの、業務に支障はございません。

(4) **ネットワーク・システム被害状況**

重大な被害はございませんでした。

3. **支援について**

(1) **義援活動**

- ① 全国各地のエネクス会会員様より義援金を頂き、被災地の販売店様にお渡しいたします。
- ② 当社及び伊藤忠エネクスグループ役員・社員より、地方公共団体や日本経団連、日本赤十字社等に義援金をお渡しいたします。

(2) **支援活動**

下記の支援を実施いたしました。

- ・ 水、食料、燃料等の救援物資の提供
- ・ イツモレンタカー用車両 10 台及び電動バイク 50 台の寄付
- ・ 大規模災害協定による炊き出しセットの貸与
- ・ 非常電源用太陽光発電システムの無償貸与

※ 義援及び支援活動の金額は約 1 億円を予定しております。

伊藤忠エネクスグループは今後も支援活動を継続すると共に、一日も早い被災地域の復興を心よりお祈り申し上げます。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

伊藤忠エネクス株式会社 IR 広報室／高橋

TEL : 03-6327-8003